

令和5年度 部活動改革に向けた実態調査結果について (部活動指導員・外部指導者用)

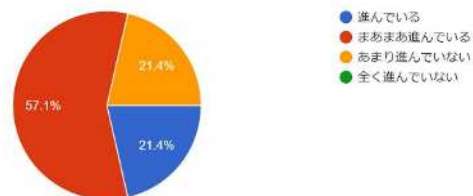
No.1

【一中、四中、東部中学区】

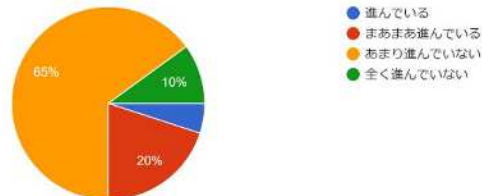
【二中、三中、六中、鳥海八幡中学区】

1. 現在、学校部活動の地域移行が進んでいると感じますか？ 【全員回答】

14 件の回答

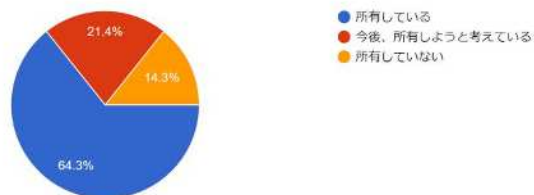


20 件の回答

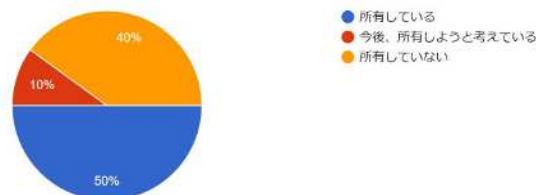


2. 現在、顧問をしている学校部活動の指導者資格や審判資格を所有していますか？

14 件の回答

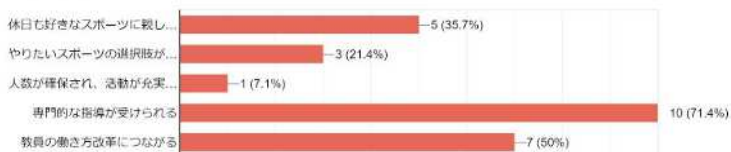


20 件の回答

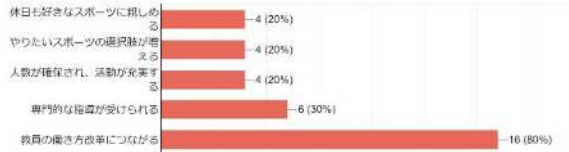


3. 学校部活動を地域クラブ（地域の指導者や指導を希望する中学教員など）に移行した（した場合）メリットがあればお答えください。【複数回答可】

14 件の回答



20 件の回答



4. 学校部活動を地域クラブ（地域の指導者や指導を希望する中学教員など）に移行した（した場合）デメリットがあればお答えください。【複数回答可】

14 件の回答



20 件の回答



考察

地域移行の受け皿がある左の学区については8割近く進んでいる実感があるが、受け皿のない右の学区は3割を切る程しか実感がない。

全体では、7割ほどの指導者が資格を保有している。資格取得支援をしながら、保有率を上げていきたい。また、市独自の研修会も定期的で開催したい。

専門的な指導が受けられることはもちろんであるが、教員の働き方改革に大きな影響があると感じてくださっている。

移動手段もネックだが、責任が大きくなってくるため、大会の引率に不安を感じている指導者が多い。